

課目名: エステティック ボディ機器Ⅰ ボディ応用 課目コード:F321

単位名: 美容科 エステティック

3単位(90単位時間)

開講時期: 2学年(前期)

担当教員: 小林由佳 武田真美 藪田恵津子 小西充子

●課目授業の目的と学生の達成目標:

機器マッサージを使用する原理の説明・アプリーケーター(ヘッド)及びアタッチメントの識別及びどの手技に相当するか

・バイブレーター使用での適応、効果、禁忌、注意事項の理解・機器マッサージによるトリートメントの手順、技術、施術時間の習得

機器とアプリーケーターの取扱いと手入れ、氣的筋刺激を使用する原理の理解・筋刺激での生理学的効果、適応、禁忌、注意事項の理解・筋刺激を実施する際の手順、施術時間、技術の習得

●教材・ならびに教育方法:

筆記試験・合格点70点以上・筆記試験追試・実技試験・実習時間においての実践でのチェック・口頭試問

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

選択授業購入教材・共同購入粧剤使用

●この課目の今後の展開

CIDESCO試験対応

●備考

旋回運動マッサージ機器(G5)30時限

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~2	4	旋回運動マッサージ機理論、目的と効果・注意事項・頻度・スピード・手順・消毒法・禁忌事項・使用上の注意事項・下肢トラブルの説明・アタッチメントの名称と方法及び選択法	
3~4	4	相モデル実習・下肢後面	
5~6	4	相モデル実習・臀部・腰背部	
7~8	4	相モデル実習・下肢前面	
9~10	4	相モデル実習・腹部・頭部	
11~15	10	相モデル実習・通しレッスン	

低周波機器ボディ機器30時限

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1～2	4	低周波理論 目的と効果、禁忌事項、手順・消毒法・筋肉名と筋肉の起始と停止・機器の手順と使用方法	
3～4	4	理論 ストラップの装着法・機器の片付け方法・パディングの方法・機器の手順と使用方法・ボリュームアップダウン時の方法	
5～6	4	相モデル実習/下肢前面+腹部 機器の手順と使用方法・身体にあわせて、ボリュームを設定する・筋肉を動かす・ボリュームアップダウン時の方法	
7～8	4	相モデル実習/背面+腕 機器の手順と使用方法・身体にあわせて、ボリュームを設定する・筋肉を動かす・ボリュームアップダウン時の方法	
9～10	4	相モデル実習/胸+全復習 機器の手順と使用方法・身体にあわせて、ボリュームを設定する・筋肉を動かす・ボリュームアップダウン時の方法	
11～12	4	相モデル実習 ストラップの装着法・機器の片付け方法・パディングの方法・機器の手順と使用方法・ボリュームアップダウン時の方法	
13～14	4	相モデル実習 機器の手順と使用方法・身体にあわせて、ボリュームを設定する・筋肉を動かす・ボリュームアップダウン時の方法	
15	2	相モデル実習、・機器の手順と使用方法・緊急時の操作身体にあわせて、ボリュームを設定する・筋肉を動かす	

ボディオプション30時限

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1～2	4	赤外線・ヒートマット・パラフィンパックの理論、相モデルレッスン・目的と効果、方法、禁忌事項、消毒法・各部位別の方法・手順	
3～4	4	ドライブラシ・角質剥離・パックの理論、相モデルレッスン・目的と効果、方法、禁忌事項、消毒法・各部位別の方法・手順・マスクの使用方法	
5～15	22	相モデルレッスン、目的と効果、方法、禁忌事項、消毒法・各部位別の方法・手順	